

広  
報

# しらかわ

11

2017  
No.144

◎特集

ずっとこの<sup>マチ</sup>白河で。





おのの よしお  
大野 義昭さん  
趣味：将棋  
元気の秘訣：出された料理を何でも食べること

特集

まちの白河も。



毎月第1・第3木曜日にマイタウン白河で開催している「あったかカフェ」の利用者、蘭明代さん(右)、島谷香代里さん(左)親子。二人寄り添い参加する姿がとて印象的でした。島谷さんのお話を「あったかカフェ」のコーナーで紹介しています。

今月号の特集では、地域包括ケアシステム整備に向けた市の取り組みと、その利用者や支援者の声を紹介しています。

見慣れた風景、おなじみの顔ぶれ、いつもの味……。日常の中のなんでもないような、でも大切なもの。そんな心のふるさととは、私たちが暮らす地域にあります。この白河で年齢を重ね「介護が必要になっても住み慣れた家(地域)で自分らしく暮らしたい」そんな願いをかなえるためには、何が必要なのでしょう。超高齢社会を迎える今、家族や行政の支援だけでなく、地域での支え合いが求められています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを

広報しらかわ



2017 (平成29年) No.144

今月号の表紙

今月号の表紙は、第6回サイクルロードレース「城下白河2017」で、駅前を疾走するサイクリスト達の様子です。当日は、本格的なレースが行われたほか、仮装した参加者が市公認キャラクターのダルライザーと一緒に走るレースなども行われ、イベントでは多くの笑顔があふれました。



市の人口と世帯数 (10月1日現在)

男：30,380人  
女：30,824人  
計：61,204人 (-19)  
世帯数：23,401世帯 (3)  
※ ( ) の数字は前月比

今月の納期限 / 11月30日(木)まで

- ◇国民健康保険税 (第5期)
- ◇介護保険料 (第5期)
- ◇後期高齢者医療保険料 (第4期)
- ◇下水道受益者負担金 (第3期)

12月の日曜窓口

本庁舎市民課 内2154

一部証明書の発行や市税の納付などの手続きを受け付けます。取り扱い業務については、事前にお問い合わせください。  
◇時間 / 午前8時30分～正午  
◇期日 / 3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日)

市営住宅の募集

本庁舎建築住宅課 内2262

市営住宅の募集は毎月15日に発表しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

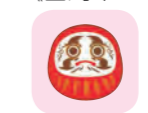


目次 - CONTENTS -

- 02 今月の表紙 / 目次
- 03 特集  
ずっとこの白河で。
- 08 Topics
- 10 Information 1  
市政功労者・善行者表彰 ほか
- 12 Information 2  
第29回ふくしま駅伝選手紹介 ほか
- 14 ラウンジ～様々な情報をお届け～
- 16 図書館情報
- 17 白河文化交流館「コミネス」情報
- 18 施設情報  
歴史民俗資料館、集古苑、中山義秀記念文学館、五箇市民センター ほか
- 19 ALT通信 / 白河歴史人物伝
- 20 暮らしの情報館
- 24 子育て情報
- 25 保健情報
- 26 無料相談、休日救急医療当番医 ほか
- 27 市長の手控え帖
- 28 今月号の締め一杯 / 人物Report

「広報しらかわ」は市ホームページでもご覧になれます。

《白河市ホームページ》



最新の情報をチェック



《白河市公式ページ》



旬な話題をチェック

「広報しらかわ」は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。

編集・発行 / 白河市秘書広報課  
〒961-8602 福島県白河市八幡小路7-1 ☎ 1111(代) / Fax 2577 / Eメール hisho@city.shirakawa.fukushima.jp

## あなたの近所にきっとある

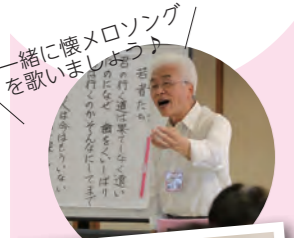


高齢者サロン  
あったかセンター  
みんなが主役！  
助け合いの地域づくり

- ▶参加は自由で事前に連絡はいりません。
- ▶利用は原則無料です。
- ▶お住まいの地域だけではなく、複数のサロンに参加できます。

市内33か所で開催中  
気軽に集える憩いの場

ふらっと気軽に集まれて、交流できる場所が地域の中にあることは、高齢者にとってとても大切なことです。市の「高齢者サロンあったかセンター事業」では、歩いて通える各地域の集会所などを活用して、月に1・2回、歌や体操を楽しんだり、参加者同士が楽しく交流できるサロンを開催しています。現在、年1回開催されるボランティア養成講座を受講した高齢者サポーターと協力を中心に、市内の33か所で、地域の主体性や自主性を大切にしながら、高齢者の居場所づくりの活動が進められています。



高齢者サポーター  
鈴木 志朗さん

### サロンに行くと元気になろう！

参加者の気分でサポーターとして5年通っています。毎日一人なので、サロンに来て話ができるのがうれしいです。自分のことは自分でできるようにするためにも、ぜひ参加してほしいです。



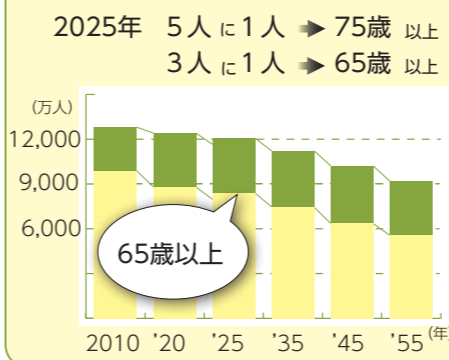
高齢者サロン参加者  
人見 ミネさん

### 参加すると気持ちが若返る

いつもサロンに参加するのを楽しみにしています。昔、踊りをやっていたので、サロンで踊りがあるときは、気持ちが若返り、率先して踊ります。帰りに買い物をするのも楽しみの一つです。



### 将来人口推計



出典/日本の統計 2017【人口の推移と将来人口】(総務省統計局)

2025年、3人に1人が65歳以上に  
左図(将来人口推計)のとおり、日本の人口は少しずつ減り始めていて、逆に75歳以上の人たちは増え続けています。そして8年後の2025年には、およそ650万人の団塊の世代が75歳を越え、3人に1人が65歳以上という、現在よりさらに進んだ超高齢社会に突入します。

# 地域包括ケアシステムの 実現に向けて

## 課題とされる介護ケアの供給不足

今後、課題となるのが、介護施設や人手など介護ケアの供給不足です。要介護者だけでなく、1人暮らしの高齢者世帯や認知症など、支援を必要とする方の増加に対応するためには、介護ケアに依存しない新たな仕組みづくりが必要です。

## 白河版地域包括ケアシステムを目指して

市では、要介護者が増加すると見込まれる2025年をめぐりに、日常生活圏域ごとに、医療・介護・予防・住まい・生活支援を柔軟に組み合わせ提供する「白河版地域包括ケアシステム」を実現していきます。

「地域包括ケアシステム」とは、介護や支援が必要な状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続するための仕組みのことです。現在、市が取り組んでいる事業の一部を紹介します。

## 生活支援体制整備

見つけてつなげる  
市民活動と高齢者支援

「この頃ゴミ出しができなくなった」「電球が切れたままで、家が真っ暗だ」「買い物に行くにも遠くて苦労する」など、高齢になると少しずつ増えてくる小さな困りごとや不安。そして今後さらに進む高齢化により高齢者の要望は多様化していきます。

それらの要望に応えるためには、家族や行政だけではなく、地域住民も一緒になって支え合う地域づくりが必要です。

市では、住民主体の支え合い、助け合いの土壌を作り出すため、旧白河・表郷・大信・東の4地域に、高齢者支援などを話し合う場(協議体)を設けました。現在、各地域で住民と関係者による話し合いが進められています。

住民と共に活動に取り組む、生活支援コーディネーターの近藤さんに、その想いを聞きました。

## 各地域にある宝物のような活動を発見したい

生活支援体制整備事業は、地域にある様々な活動をつなぎ、組み合わせ、利用することで、困りごとや不安を抱える高齢者が、住み慣れた地域で自立した日常生活を送れるよう、住民主体の支え合いの仕組みを整える地域づくりの活動です。

私たちは、各地域に出向き、現在行われている高齢者サロンやボランティア活動など、各地域にある宝物のような活動を見つけ、その活動が必要な人に届くよう支援し

ています。また、町内会・ボランティア団体・老人クラブ・NPO法人・民生委員・シルバー人材センターなど、福祉関係以外の団体とも連携を深め、高齢者に支援活動を提供するとともに、要支援者が支援者となれる場所も提供できればと考えています。

これから進む高齢化社会には不安もありますが、住民の方々と一緒に向き合い、多くの高齢者が自分の家で笑顔で暮らせるよう、支援していきたいです。



生活支援コーディネーター  
近藤 佳子さん  
=社会福祉法人  
白河市社会福祉協議会=

## 生活の悩み、何でもご相談ください



地域包括支援センター  
 介護サービス、  
 プロデュースします

私たちがあなたの心に寄り添います  
 一人で悩まず相談してください

相談時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）  
 午前8時30分～午後5時15分

▶ 地域包括支援センター（明戸56-12）

☎ 21 - 0332

▶ 東部地域包括支援センター（関辺川前88）  
 （ひもろぎの園内）

☎ 31 - 8889

お気軽に  
 ご相談ください。

地域包括支援センターの皆さん  
 主任ケアマネジャー・保  
 健師・社会福祉士など、福祉  
 と介護のプロフェッショナル  
 が、あなたの不安や困りごと  
 の相談に応じます。

自分自身や家族が高齢にな  
 り、日常生活に不安はありま  
 せんか。  
 地域包括支援センターでは、  
 高齢者の方が住み慣れた地域  
 で安心して暮らせるよう介護  
 ・福祉・健康・医療などの分  
 野から、あなたにぴったりのサ  
 ービスを案内してサポ  
 ートします。  
 日常生活で何か困りごとが  
 ありましたら、お気軽にご相談  
 ください。

こんなことはありませんか？

- 健康や日常生活に不安がある
- 一人暮らしで、家族や頼れる人がいない
- 介護サービスの利用を考えている
- お金の管理に自信が無くなってきた
- 介護に疲れた
- 父、または母が認知症かもしれない

ご連絡ください！



年をとっても、住み慣れた  
 地域で暮らし続けるには、困  
 りごとを互いに助け合える地  
 域づくりが必要です。  
 「元気かい。今度お茶のみ  
 来さし」なんか困ってんのか  
 い、うちの息子に聞いてみ  
 かい「どれ、買い物行くから  
 一緒に行ってみっかい」そん  
 なあなたの一言や行動が、困  
 りごとを互いに助け合うこと  
 ができる地域づくりにつなが  
 ります。  
 この白河で暮らす私たちが  
 主役となって築く地域づくり  
 一緒に始めてみませんか。



10月13日、新しい高齢者サロン  
 「あったかセンターむかいでら」が開  
 所し、また一つ、宝物のような地域の  
 活動が誕生しました。今後、この活  
 動が地域の方と共に育ち、憩いの場・  
 交流の場として、多くの方に利用され  
 ることが期待されます。

あなたが主役の地域づくり、  
 はじめてみませんか

## 認知症になっても住み慣れた地域で

認知症の方に寄り添いたい

サポーター養成講座を受けて、認  
 知症の方のつらい気持ちを理解す  
 る大切さを学びました。  
 以前は認知症というだけで拒否  
 反応がありましたが、認知症を正  
 しく理解できたことで、今は積極  
 的に笑顔で話しかけたい  
 と思うようになりました。知る機会を  
 もって良かったです。



認知症サポーター  
 平山 希美さん  
 （中央中3年）



▲サポーターの印、オレンジリング

「認知症になったらどうな  
 ってしまうのか」「認知症の方  
 との接し方は？」知っている  
 ようで実はよく分からない認  
 知症のこと。  
 市では、認知症に関する正  
 しい知識を身につけ、理解を  
 深めてもらうために、認知症  
 サポーター養成講座を開催し  
 ています。  
 市内には、現在までに約2、  
 500人を超すサポーターが  
 誕生していて、今年度は、小  
 学校1校、中学校2校でも講  
 座を開催しました。  
 受講した中学生認知症サポ  
 ーターに話を聞きました。

> 認知症を知る

認知症サポーター養成講座

> 憩い・交わる

あったかカフェ

どなたでも気軽に利用できるカフェで  
 す。介護専門スタッフが困りごとや悩み  
 をお聞きます。

- 開催日 毎月第1・第3木曜日
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 会場 マイタウン白河（本町）
- 駐車場 同施設駐車場・セントラルパ  
 ーキング（大手町／総合受付  
 で無料駐車券発行）
- 参加費 無料（飲み物など100円）
- 問い合わせ先  
 東部地域包括支援センター  
 ☎③8889



《イベント情報》

- 11月16日(木)
- ▶ ミニ講話
- 12月21日(木)
- ▶ クリスマス会

家に閉じこもりがちな母に、外に出て、少し  
 でも楽しい思いをさせてあげたいと思い、利用  
 しています。ここに来ると、介護専門スタッ  
 フが、母や私に寄り添いながら話を聞いてくれる  
 ので、とても気持ちが楽になります。  
 介護の悩みを抱える方が、もっと参加できる  
 ような場所になるといいと思います。

右/関 明代さん  
 左/島谷 香代里さん

認知症の方がその人らしく生きられるように

認知症は早期発見、早期受診・診断、早期治療が大切  
 です。早期に専門医を受診し、家族が病気を理解し対応  
 することで、進行を遅らせたり、その人らしい人生を長  
 く歩むことができるからです。しかし、初期の認知症は、  
 本人が自覚していないため、受診することが困難な場合  
 があります。そんな時、包括支援センターや私たち支援  
 チームが、早期に受診できるよう、本人や家族  
 を支援していきます。



認知症初期集中支援チーム  
 精神保健福祉士  
 鈴木 まゆみさん  
 =医療法人社団 慈泉会  
 南湖こころのクリニック=

> サポートする

認知症初期集中支援チーム

昨年、市では、認知症が疑  
 われる方や認知症の方、そし  
 て家族に早期から関わり、初  
 期の支援を集中的に行う専門  
 職のチームを設立しました。  
 認知症になっても本人の意  
 思が尊重され、できるだけ住  
 み慣れた地域で暮らせるよう  
 医師、社会福祉士、作業療法  
 士が、関係機関と連携して自  
 立生活の支援を行います。



▲自転車で白河関を越えるサイクリストたち

### 2大サイクルイベント開催 秋の白河を走り抜けた2日間

10月8日、白河駅前周辺で、『第6回サイクルロードレース「城下白河」2017』が開催されました。秋晴れの下、出場選手たちが街中のコースを周回するクリテリウムや、ランニングバイクなど4部門が行われ、大人から子どもまでイベントを楽しみました。

翌9日には、本市と西白河郡の4町村で『第3回ツール・ド・しらかわ2017』が行われ、参加者たちは白河関跡や小峰城などを自転車で巡り、地元の特産品を味わいながら、本地域の魅力を満喫しました。



▲お米のおいしい炊き方のアドバイスを受ける児童たち

### 出前授業『お米の学校』 学んで、食べて、魅力を感じる

9月22日、みさか小で5年生を対象に、出前授業『お米の学校』が行われ、児童たちはお米の成り立ちや栄養価などを学び、理解を深めました。また、今回はメニューを考案した料理家の本田よう一さんが講師を務め、白河産コシヒカリを使ったおにぎりや、みそ汁を調理し、おいしく味わいました。

市では、昨年に引き続き「市産米魅力発信事業」の一環として、市内の小学生を対象にお米の学校を開催するなど、今後も本市産米の魅力を発信していきます。



▲リニューアルオープンのテープカットの様子

### 学校図書館リニューアルオープン 子どもたちの読書活動を支える

10月17日、信夫二小で学校図書館リニューアルオープン記念式典が行われました。児童を代表して、図書委員長の佐藤泉美さんが「素敵なお書館で、これまで以上にたくさん本を読んでほしいです」と挨拶し、式典後、児童たちは蔵書をデータベース化した新しいシステムで、早速、本の貸し出しを体験しました。

市では、情報収集の能力育成などを目的に学校司書を配置して、読書活動を支援しています。今年度中に全小学校への配置が完了し、中学校への配置も順次拡大していきます。



▲山岸さんの演奏で、森さんと市民合唱団が共演

### 第21回しらかわ音楽の祭典 美しい歌声が響き渡る

9月23日、コミネス（会津町）で『第21回しらかわ音楽の祭典』が開かれ、オペラ歌手の森麻季さんとピアニストの山岸茂人さんによるソプラノリサイタルが行われました。

訪れた観客は、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマ曲や、赤とんぼ、アヴェ・マリアなど森さんの透き通るようなソプラノの歌声に酔いしれ、市内での本格的なリサイタルに感動していました。

フィナーレでは、森さんと市民合唱団が「南湖のほとり」で、市民歌「このまちがすき」を合唱しました。



▲カイロ作りを体験する子どもたち

### まるごと白河2017 白河の魅力をまるごと発信

10月22日、白河駅前イベント広場などで『まるごと白河2017』が開催されました。

台風が接近する悪天候の中でしたが、白河実業高校プラスバンド部、光南高校応援団チアリーダー部のステージなどが会場を盛り上げ、市の代表的な食であるラーメン・そばや、山田剛嗣シェフのパスタなどが提供されました。また、子どもたちが地元企業によるシリコン細工や、伝統技能を活かした干支の絵付けなどを体験し、白河の食と職の魅力を再発見しました。



▲表郷公民館で開催された敬老会の様子

### 白河市敬老会 高齢者を敬い、長寿を祝う

9月28日、各地域で『敬老会』が行われました。市内の敬老祝い対象者は8,462人、米寿対象者は363人、金婚夫婦は50組です。

式典では、代表者へ長寿ようかんなどの祝いの品や記念品が贈呈されました。また、子どもたちによるお遊戯や、芸能団体の演奏・踊りなどが披露され、出席された皆さんは、楽しいひとときを過ごしました。

高齢者の方々が安心して生活できるように、市では高齢者サロンや、あったか訪問など、様々な福祉サービスを実施しています。

# 平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果と概要

※詳細は、市ホームページをご覧ください。☎本庁舎学校教育課 内 2363

## 調査の概要

4月18日、小学6年生と中学3年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」を行いました。この調査は「教科に関する調査」と「質問紙調査」があり、学校での指導方法や家庭での学習・生活状況などを改善するために実施しています。

## 教科に関する調査結果

〈平均正答率〉

学年	市	正答率(単位%)			
		国語A	国語B	算数A	算数B
小学6年生	白河市	77.4	58.5	84.3	48.4
	福島県	76.1	57.0	80.5	45.1
	全国	74.8	57.5	78.6	45.9
	全国平均との差	2.6	1.0	5.7	2.5

## 公表の目的

調査結果から捉えられた実態と、家庭学習の取組や読書の状況などの家庭生活における課題を知ってもらい、学校が保護者や地域と一体になって、学力向上や学習環境の改善に向けて取り組むことを目的としています。

学年	市	正答率(単位%)			
		国語A	国語B	数学A	数学B
中学3年生	白河市	78.4	75.1	70.2	50.7
	福島県	77.6	71.9	62.8	46.8
	全国	77.4	72.2	64.6	48.1
	全国平均との差	1.0	2.9	5.6	2.6

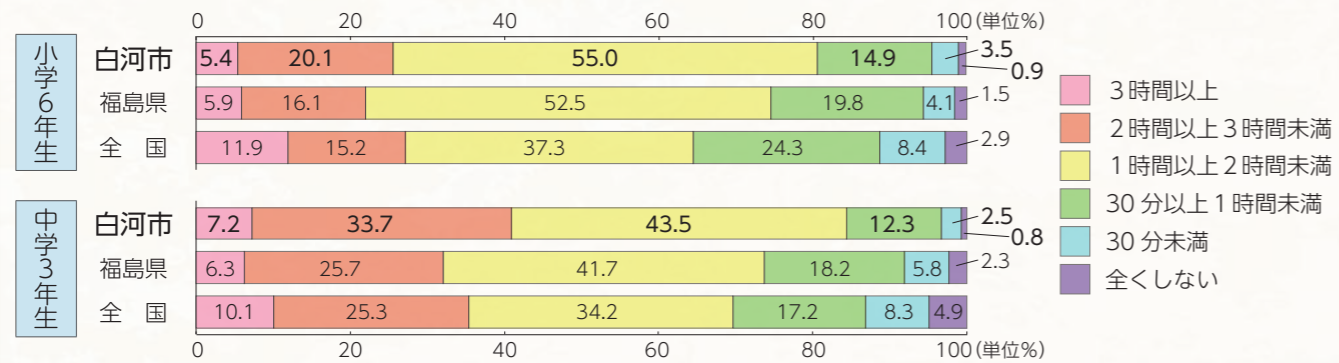
## 〈考察(今後、特に力を入れていくこと)〉

- ▷国語 物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる問題が全国よりも良くできていました。授業の中で、比較や関連づけを意識して読ませたり、自分の意見を述べる際は、常に根拠を明確にするように指導したりしている成果と考えられます。
- ▷算数 平均値を求める際、おおよその平均値を見積もるなど工夫して考えれば、能率的に求めることができます。授業の中で、類似の問題を用い、グラフと式、言葉などを関連づけながら、平均の求め方を説明する活動を取り入れていきます。

- ▷国語 アンケートをとる際に、誰にどのような質問をすれば必要な情報が集められるかを記述式で解答する問題で、全国や県を大きく上回りました。アンケートやインタビューを行う際には、集めた情報を整理することで、どのようなことが分かるかという見通しを持つことが大切ですので、今後も、国語科だけでなく総合的な学習の時間などでも、このような思考・判断・表現する言語活動の視点をもち、体験させていきます。
- ▷数学 資料を整理して情報を読み取ることができています。さらに、目的に応じて資料を収集し、表やグラフに整理して資料の傾向を読み取り、説明する活動を多く取り入れていきます。

## 質問紙調査結果(公表の中の一部)

〈質問〉 普段(月～金)、授業以外にどのくらいの時間、学習をしていますか。



〈考察〉 家庭での学習時間が、小学校では「1時間以上」の割合が昨年度より大幅に増え8割を超えました。中学校では「2時間以上」の割合が4割を超えました。家庭学習の定着を図っている成果だと考えられます。今後も、学校から出された宿題をこなすだけでなく、児童生徒が自分で立てた学習計画を見直ししながら、得意なところを伸ばしたり、不得意なところの補充を行ったりできる力を育て、学習内容の充実を図っていきます。

## 自治功労者



鈴木 和美さん  
(49歳 米山越)  
消防団活動に尽力  
されました

## 自治功労者



八木沼 利光さん  
(50歳 東前町)  
消防団活動に尽力  
されました

## 自治功労者



佐久間 進さん  
(67歳 東下野出島)  
消防団活動に尽力  
されました

## 善行者



円谷 秀海さん  
(64歳 北中川原)  
交通安全の確保に  
尽力されました

## 社会福祉事業功労者



川崎 真策さん  
(71歳 道場町)  
保護司として尽力  
されました

## 社会福祉事業功労者



藤田 ミイさん  
(76歳 関辺)  
社会福祉の向上に  
尽力されました



## 善行者

白河市立白河第二小学校  
読み聞かせボランティアの皆さん  
情操教育に尽力されました

永年の功績をたたえて

市政功労者・善行者を表彰

永年にわたって市勢の伸展に尽くされた方の功績をたたえて、平成29年度市政功労者・善行者の表彰式が11月3日に挙行されます。今回表彰される方は、自治功労者3人、社会福祉事業功労者2人、善行者1人・1団体の方々です。

お知らせ  
News

11月は「ねんきん月間」です

☎本庁舎国保年金課 内2174 / 白河年金事務所 ☎4161

11月は「ねんきん月間」です。この機会に、年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。



■国民年金の種類  
《老齢基礎年金》

原則として、65歳から生涯にわたって受け取れる年金です。ただし、保険料を納めた期間と免除された期間などの合計が10年以上あることが必要です。

《障害基礎年金》

国民年金に加入中の人や、60歳以上65歳未満で老齢基礎年金を受給していない人が、病気やけがで障がいが残ったとき、障がいの程度によって受け取れる年金です。ただし、一定の保険料納付要件を満たしている必要があります。

《遺族基礎年金》

国民年金に加入中の人や亡くなったとき、残された家族のうち、「子がいる配偶者」または「子」が受け取れる年金です。ただし、一定の保険料納付要件を満たしている必要があります。

■保険料の納付を忘れずに！

保険料の未納が多いと、年金を受け取れない場合があります。年金制度への加入と保険料の納付を確実に行いましょう。また、「5年後納制度」は、平成30年9月30日までに、過去5年以内に納め忘れた保険料を納付できる制度です。上手に活用して、保険料を納めましょう。

■「ねんきんネット」を利用しましょう！

「ねんきんネット」では、自分の年金記録を確認できるほか、その記録をもとに、将来受け取る年金の見込額を様々なパターンで試算できます。

詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。白河年金事務所にお問い合わせください。

▷ねんきんネット

[http://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](http://www.nenkin.go.jp/n_net/)



お知らせ  
News

第29回ふくしま駅伝  
選手紹介

☎本庁舎スポーツ振興課 内2386

11月19日(日)、今年で29回目を迎える「ふくしま駅伝」が開催されます。県内の市町村対抗で行われ、本市から福島市まで16区間94.8kmのコースを襷でつなぎます。本市の代表として、日々練習に励んでいる出場選手とスタッフの皆さんを紹介いたします。



監督	齋藤 誠
コーチ	馬場 正和、穂積 宏幸
出場選手	
一般男子	齋藤 和樹、滝口 康平、木田 眞大、 今井 憲久、吉田 強、荒木 和也
高校生男子	阿部 拓弥(学法石川高3年)、 相笠 優太、黒澤 優(白河旭高2年)、 今野 翔太(白河高2年)、瀧見 大成(白河高1年)、 矢内 允(田村高1年)
高校生女子	水沼 梨香子(学法石川高2年)、 根本 織華(安積高1年)
中学生男子	岡 剛史、五十嵐 翔(中央中3年)、 朝倉 修毅(大信中3年)、中島 楓(東中3年)
中学生女子	満山 遥奈(大信中3年)、 鈴木 華梨、大沼 樹里(大信中2年)、 吉田 桃子(中央中1年)

当日は、白河市チームへの熱い声援をお願いします！

募集  
Recruit

不動産公売の実施

☎白河地方広域市町村圏整備組合 滞納整理課 ☎1260

白河地方広域市町村圏整備組合では、地方税の滞納処分により差し押さえた不動産の公売を行います。  
《公売物件》

所在地	登記・現況地目	面積(m <sup>2</sup> ) (坪)	見積価格 (万円)
みさか二丁目12-4	宅地	247.93 (75.00)	629.1

- 入札日時 12月8日(金)午前9時30分
- 場所 白河地方広域市町村圏整備組合 第1会議室(立石山15-1 白河消防署2階)
- 入札当日必要なもの  
公売保証金63万円、身分に関する証明(運転免許証など)、印章  
※委任状、収入印紙が必要となる場合もあります。  
▷公売に係る徴収金が完納されたとき、その他必要と認めるときは、公売を中止します。  
▷詳しくは、お問い合わせください。

お知らせ  
News

農業振興特別資金  
融資制度

☎本庁舎農政課 内2224

市内で農業を営む農業者の経営安定に必要な資金の融資を行います。

- 対象者  
市内に住所を有し、農業の経営改善に取り組む農業者で、前年度の市民税を完納している方
- 融資条件
  - ①限度額 250万円以内
  - ②資金用途 農業用機械および施設の購入、または緊急的に必要な運転資金
  - ③融資期間 5年(据置期間2年上限)以内 ※運転資金は3年(据置期間なし)以内
  - ④返済方法 分割返済(運転資金は一括返済可)
  - ⑤貸付利率 1パーセント以内
  - ⑥保証人等 保証人1人以上および県農業信用基金協会の保証を付けること
- 指定金融機関  
市内のJA・東邦銀行・白河信用金庫の各支店

お知らせ  
News

しらかわ女子  
プチ起業マルシェ

☎(一社)産業サポート白河 ☎7361

しらかわ地域の女性起業家による様々な商品やサービスが並ぶマルシェ(即売会)を開催します。ぜひ、ご家族連れでお越しください。このマルシェは、産業サポート白河の起業・創業支援事業「女性のためのプチ起業セミナー」を受講したメンバーが中心となって開催します。

- 日時 12月2日(土)午前10時～午後3時
- 会場 マイタウン白河(本町)
- 入場料 無料



お知らせ  
News

白河市男女共同参画  
講演会

☎本庁舎教育総務課 内2383

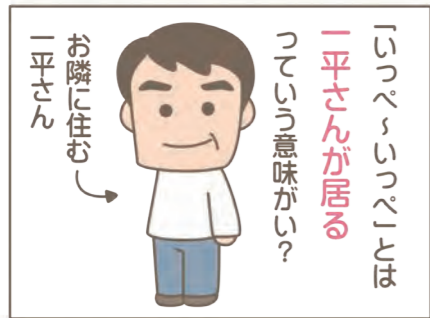
- 日時 12月2日(土)午後1時から ※午後0時30分開場
- 会場 マイタウン白河2階 中会議室2
- 入場料 無料
- 演題 「働く女性のライフステージ～心もからだも元気に！気持ちよく働くために～」
- 講師 (有)ヒューリス 代表取締役 小林 京子氏
- 協力 女性就業支援 全国展開事業
- 申込先 本庁舎 教育総務課



ばんごのこころ

作 本町かすこ

いっぺ～



いっぺさんがいっぱいじゃなくて良かった～w

輝きの記録

ねんりんピック秋田2017 軟式野球交流大会優勝



(9月10日・11日/  
秋田県八峰町峰浜野球場・  
会場優勝)

◆白河楽翁クラブのみなさん

- ①中上 徹代表
- ②阿部 節男監督

白河市交通安全ポスター・標語コンクール



◆ポスターの部 最優秀賞

山本 一花さん  
(みさか小6年)



◆標語の部 最優秀賞

上野 心子さん  
(白二小5年)



運転は  
見る待つゆずるの  
ゆとりから

第7回小峰城花火写真コンテスト受賞作品決定!

受賞作品は以下の日程・会場で展示します。輝きの一瞬をとらえた作品を、ぜひご覧ください。

- ▷11月1日(水)～7日(火)/きつねうち温泉 (東金子)
- ▷11月8日(水)～14日(火)/表郷庁舎 (表郷金山)
- ▷11月15日(水)～21日(火)/ひじりん館 (大信増見)



▲白河市長賞に輝いた「優美」

- ◆白河市長賞  
「優美」大島 光信さん
- ◆白河市民賞  
「小峰の華」斉藤 昭彦さん
- ◆(公財)白河観光物産協会理事長賞  
「優雅満載」大島 市郎さん
- ◆白河まつり振興会会長賞  
「降りそそぐ希望」鈴木 秀一さん
- ☎白河まつり振興会(白河観光物産協会内)  
☎21147

十五夜月見会  
9月30日/翠楽苑 (南湖公園内)

琴平神社奉納相撲  
10月1日/琴平神社 (東金子)

市場開放デー  
10月22日/市公設地方卸売市場 (五番町川原)

Shirakawa「美」と「健康」Challenging  
10月14日/きつねうち温泉 (東金子)

話題レポート

市町村対抗福島県ソフトボール大会結団式



9月28日、市役所で「第4回市町村対抗福島県ソフトボール大会」に出場する白河市チームの結団式が行われました。星教育長から市旗を手渡された山口泰夫監督は、「昨年よりも好成績を残したい」と抱負を述べました。

新白河ビジネスパーク土地売買契約締結式



10月11日、市長立会いのもと、県と(有)ホープ・インダストリー(東京都、安藤誠治代表取締役)による「新白河ビジネスパーク土地売買契約締結式」が行われました。平成11年に分譲を開始した同団地への企業進出は、13社となります。

100歳  
おめでとーいねーます  
橋本 リウさん(大信下小屋)  
大正6年10月14日生まれ





●チケット販売・問い合わせ先 コミネス ☎05300  
※コミネス友の会会員は表記価格より各席500円引きです。  
また、障がい者割引が有ります。詳しくはお問い合わせください。

コミネス新春寄席

1/14  
[日]



▷開演 午前11時  
午後2時30分  
▷入場料 2,500円  
※席種別なし  
▷発売日  
友の会 11月6日(月)  
一般 11月13日(月)

▷出演者 桂 米助、六華亭遊花、コント青年団ほか

ミシェル・ルグランとヌーヴェル・ヴァーグ 映画

60年代フランス映画の「ヌーヴェル・ヴァーグ」(新しい波)から音楽  
ミシェル・ルグランの作品を特集する上映・解説・ミニコンサート



▷日にち 1月19日(金)  
1月20日(土)  
▷料金 1回上映500円  
1日パス1,000円  
▷発売日 11月13日(月)

▷上映作品 『ロシュフォールの恋人たち』ほか

スペースオペラ KEGON

3/18  
[日]



▷開演 午後2時30分  
▷入場料 ブロック指定  
S席 3,500円  
A席 3,000円  
B席 2,500円  
▷発売日  
友の会 11月20日(月)  
一般 11月27日(月)

▷出演者 森山 開次(ダンス)、松下 功(作曲・指揮)ほか

～新刊の一部を紹介～

●一般図書



すごい古書店 変な図書館

井上 理津子

店主のこだわりが強い古書店や、あるジャンルに特化した専門図書館。装丁に凝った本を収集する古書店、雑誌専門の図書館など、著者が訪ね歩いて紹介しています。



裸足で逃げる  
沖縄の夜の街の少女たち

上間 陽子

沖縄の風俗業界で未成年で働きだした女性たちの聞き書きをまとめた本です。語られる言葉は「しんどい」ものですが、著者の寄り添う姿勢は徹底しています。



トコトンやさしいバルブの本

小岩井 隆

身近な「バルブ」が思い浮かびますか?料理をするとき、顔を洗うとき、心臓が脈を打つとき、どんな「バルブ」が私たちの生活・生命を支えてくれているか知りたくありませんか?

●児童図書



きみはライオン!  
たのしいヨガのポーズ

ユ・テウン作/絵 竹下文子/訳

深呼吸をしているいろいろなポーズをとってみよう。そうしたら君はライオンにだってなれる。  
絵本を読んでいると、いっしょにヨガをしたくなる一冊です。



ちいさな虫のおおきな本

ユーヴァル・ゾマー

かわいいイラストで描かれているので、虫の写真が苦手な子でも安心して虫について調べられる本です。さがし絵の要素や、巻末には索引もついているので、楽しく便利に学べる一冊です。

●子ども向け催し案内

▽日時 11月16日(木)、12月7日(木) / 午前11時～11時30分  
▽対象 0歳～3歳程度  
《おはなし会》  
▽日時 11月25日(土)、12月9日(土) / 2時

《子ども向け》  
▽内容 「日本のおばけ話 きもだめしのぼん/絵からとびだしたねこ」  
▽日時 11月18日(土)/午後1時30分～2時

《大人向け》  
▽内容 「はじまりの歌」  
▽日時 11月15日(水)/午後6時～7時15分  
▽内容 「クリスマスボックス2 愛は時を越えて」  
▽日時 12月2日(土)/午後1時30分～3時10分

●映画上映案内  
市立図書館りぶらん多目的ホールで上映される映画で、入場無料です。

【りぶらん】 ☎03250

▷開館時間  
平日/10:00～20:00  
土・日・祝日/9:30～18:00

▷休館日  
月曜日、第1水曜日  
※祝日の場合は開館し、翌日は休館

▷開館時間  
10:00～18:00

▷休館日  
祝日、火曜日、第1水曜日  
《おはなし、よんで!》  
毎週水・土曜日/随時  
※0歳～小学生対象

▷開館時間  
10:00～18:00

▷休館日  
月曜日、第1水曜日  
《絵で見るお話の会》  
12月2日(土)/午前11時～正午

▷開館時間  
10:00～18:00

▷休館日  
祝日、火曜日、月末日

●本の展示  
毎月、季節に合わせた本を展示しています。ぜひ、ご覧ください。

《大人向け》

▽テーマ 「お仕事BOOK」  
11月23日は勤労感謝の日です。世の中には様々な職業があり、働き方も多種多様。

今月は「働く」をテーマに、職業に関する本や職場を舞台にしたお仕事小説など、仕事について考え、前向きな気持ちにさせてくれるような本を紹介いたします。

《子ども向け》

▽テーマ 「いろいろなお仕事見つけてみよう!」  
みんなは大きくなったら、なりたい人やしてみたいお仕事など、もう決まっているかな?  
今月は、そんなお仕事やお店の絵本や読みものなどを集めました。みんなもたくさん読んで、いろいろな

●図書館からのお知らせ  
《リユース資料の配布》

図書館で不要となった資料などを次の日程でお譲りします。

▽日程 11月18日(土)～26日(日)  
▽配布場所 エントランスホール

《汚損本の取り扱いについて》

図書館の蔵書は、使った際に傷んでいきます。本を開いた際に割れてしまった。読んでいるうちに誤って破れてしまった。本を開いたら最初からページが取れていた、汚れていた。そのような汚損本を見つけたら、窓口へ返却する際にスタッフへお声掛けいただくか、メモなどを挟んで返却いただくで大変助かります。図書館では専用の資材を使って修理しますので、セロハンテープなどでの修理はご遠慮ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

Hello, from  
Around the World  
**ALT通信**

白河で活躍するALT（外国語指導助手）を紹介！



テイラー・マーリー先生  
(アメリカ合衆国・ニューメキシコ州)

☎本庁舎学校教育課 内2365

白河のきれいな景色を求めて

みなさんはじめまして！私は今年の8月に、アメリカ合衆国ニューメキシコ州のアルバカーキから来ました。この街には、毎年秋に約300機の熱気球が空を彩る祭りがあります。また、グリーンチリという香辛料を使った料理も有名で、アイスにも入っています！

私の趣味はハイキングや、フットサルなどのスポーツをすることで、長距離走の経験もあります。日本の城にも興味があり、姫路城や大阪城なども訪れました。

休日には小峰城や白河関、南湖公園を巡りましたが、南湖だんごがとてもおいしくて感動しました！写真を撮ることも好きなので、白河の美しい景色をもっと撮影し

たいと思います。お気に入りの風景は阿武隈川で、来年の白河提灯まつりが今から待ち遠しいです。皆さんどうぞよろしくお願い致します。(次回に続く)



▲マーリー先生が撮影した阿武隈川

英語で一言！  
Don't wait for it, go for it!  
「待つよりも、自分で頑張ろう！」

シリーズで学ぶ  
**白河歴史人物伝**  
Vol.19  
定信に見出された銅版画の達人  
**亜欧堂田善**  
(1748~1822)

田善は延享5年(1748)、須賀川(当時は白河藩領内)の染物屋の次男として生まれました。本名は永田善吉といひ、氏名を略して田善と名乗っています。

若い頃から絵師を目指し、15歳の時には須賀川の白山寺に絵馬を描いて奉納したことが分かっていきます。天明5年(1785)には伊勢参りの際に伊勢寂照寺の画僧・月儂に入門しました。

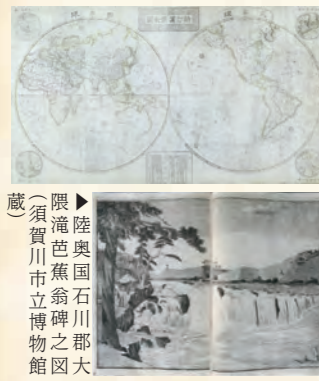
《銅版画技術を研究》  
寛政6年(1794)、白河藩主松平定信は須賀川で田善の描いた屏風に目を留めました。定信は田善を取り立てて江戸に出させ、谷文晁に入門させるとともに、洋書に用いられている腐蝕銅版画(エッチング)の制作技術を研究させました。「亜欧堂」の名は、亜細亜と欧羅巴を股にかける意味で、定信が与えたものと言われます。

文化2年(1805)、蘭学者の宇田玄真が西洋の医学書を翻訳し、田善の銅版画によって挿図52枚を付した『医

範提綱』が出版され、田善の精確な銅版画が賞賛されました。また、幕府天文方の高橋景保のもと制作された『万国全図』は日本初の銅版画による世界地図で、田善の高い技術が遺憾なく発揮されています。

他にも、各地の風景を銅版画で描いたり、また西洋の遠近法や陰影表現を取り入れた洋風画の作品を残しています。中でも、芭蕉ゆかりの玉川村の名所乙字ヶ滝(大隈滝)を描いた銅版画は、写実的かつ極めて精密な銅版画技術によっており、田善の代表作といえます。

《須賀川へ帰郷》  
66歳で郷里須賀川へ戻り、その後は依頼を受けて日本画の作品を描いたり、地元の名産品として銅版画で模様を付けた工芸品(煙草入れ、帽子など)の製作に関わります。文政5年(1822)、田善は75歳で亡くなりました。



▶新訂万国全図(須賀川市立博物館蔵)  
▶陸奥国石川郡大隈藩(須賀川市立博物館蔵)

Facilities information

施設情報



歴史民俗資料館 (中田7-1 / ☎②310)

- 【利用案内】
- 開館時間 午前9時～午後4時
  - 休館日 毎週月曜日  
※11月11日(土)・12日(日)は館内工事のため休館します。
  - 入館料 無料
- 【催し案内】
- ◇平常展示 「白河の歴史と文化」
  - ◇集古苑特別企画展関連展示 「蒲生羅漢の山水・花鳥・人物画」
  - 会期 11月10日(金)まで

白河集古苑 (郭内1-73 / ☎④5050)

- 【利用案内】
- 開館時間 午前9時～午後4時  
※特別企画展期間(11月5日(日)までは午後5時まで開館します。
  - 休館日 毎週月曜日  
※11月6日(月)～16日(木)は展示替えのため休館します。
  - 入館料 大人320円(250円)  
小中高生100円(80円)  
※( )は20人以上の団体料金  
※特別企画展期間(11月5日(日)まで)と、毎週土曜日は小中高生入館無料
- 【催し案内】
- ◇特別企画展 「文晁門人 蒲生羅漢-白河のまちを飾った絵師-」
  - 会期 11月5日(日)まで
  - ◇企画展 「美術でつくる動植物園」
  - 会期 11月17日(金)から



青銅製玉取獅子香炉 (白河集古苑蔵)

中山義秀記念文学館 (大信町屋字沢田25 / ☎④3614)

- 【利用案内】
- 開館時間 午前10時～午後6時  
※土・日・祝日は午後5時まで
  - 休館日 毎週月曜日、祝日の翌日  
※金曜が祝日の場合はその前日
  - 入館料 大人200円/小中学生100円
- 【催し案内】
- ◇テーマ展 「中山義秀と農民作家・小川秀年」
  - 会期 12月3日(日)まで
  - ◇テーマ展 「義秀小説原稿にみる書風変せん」
  - 会期 12月8日(金)から

五箇市民センター (田島明治11-1)

- 【催し案内】
- ◇五箇まつり
  - 日にち 11月12日(日)
  - 時間 午前8時30分～午後3時
  - 内容 大谷五花村川柳句会表彰式、農産物即売会、新米すくい取り大会、米つぼとばし大会、ステージ発表など
- ☎住みよい五箇をつくる会 齋藤 ☎②2719

福島県文化財センター白河館まほろん (白坂一里段86 / ☎②0700)

- 【催し案内】
- ◇ありがとう50万人!まほろん大感謝祭
  - 日にち 11月18日(土)・19日(日)
  - 時間 午前9時30分～午後4時  
※19日は午後3時まで
  - 入館料 無料(一部、要体験料)
  - 内容 古墳・はにわのアイシングクッキー作りや、工作教室など古墳時代をテーマにした様々な体験ができます。



▲勾玉づくり体験の様子

マイタウン白河 (本町2 / ☎③7595)

- 【催し案内】
- ◇白河薬剤師会 第2回薬と健康の集い
  - 日にち 11月26日(日)
  - 受付時間 午前10時～午後1時
  - 内容 薬剤師による体組成や血圧などの健康チェックと相談会、栄養補助食品の展示会、子ども薬剤師体験など
- ※お薬手帳をお持ちの方は、当日ご持参下さい。
- ☎ファークロス薬局白河 ☎⑦1185



募集

奨学金・入学一時金募集案内

市奨学金・入学一時金の申請を受け付けます。応募資格など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

る学生 60万円

●募集人数 若干名
●入学一時金貸与
●対象 平成30年4月に大学または専修学校(専門課程で修業年限2年以上)に進学を予定している生徒・学生の保護者

●貸与額(無利息) 70万円以内
●申し込み・問い合わせ先
本庁舎教育総務課 内235

平成30年度 白河准看護学院生徒

●受験資格 高校卒業(見込みを含む)、または同等の学力を有する方(中学校卒業でも履修が可能と認められる方を含む)
●試験科目 国語、数学、作文、面接
●試験日 2月8日(木)
●受付期間 1月10日(水)〜23日(火)

先の住所・氏名を記入のうえ、140円切手を貼った角2号封筒を同封してお申し込みください。

しらかわ介護福祉専門学校学生

平成30年度の学生募集を開始しました。介護福祉士を目指すなら今がチャンスです。
●申し込み・問い合わせ先
白河医師会白河准看護学院

陸上自衛隊高等工科大学 推薦試験

●試験日 1月6日(土)〜8日(祝)までの間の指定する1日
●会場 陸上自衛隊高等工科大学(神奈川県)
●応募資格 平成30年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者

お願い

山火事に注意

冬から春にかけて、空気が乾燥し山火事が発生しやすくなります。山に入る場合は、山火事から大切な森林を守るため、火の取り扱いに十分注意してください。

狩猟解禁のお知らせ

11月15日から平成30年2月15日まで(猪は3月15日まで)狩猟が解禁になります。狩猟者はルールを守り、安全な狩猟を心掛けてください。

灯油の流出にご注意を

秋口から冬にかけて、灯油の流出事故が発生しやすくなります。灯油の流出は、火災の危険はもとより、河川の汚濁、水質や土壌の汚染など生活環境に悪影響を及ぼします。

冬季の省エネ

冬季は、暖房機器の使用などで電力の消費量が増え、地球温暖化の大きな要因となる二酸化炭素の排出量が増加します。室内の温度は20℃を目

案内

第23回「中山義秀文学賞」公開選考会

●日時 11月12日(日)/午後1時30分から
●会場 新白信ビルイベントホール(立石)
●候補作
▽『うつげせに立つ』岐阜信長著
▽『荒法師運慶』早見俊著
▽『裏関ヶ原』吉川永青著

スポーツ推進計画に係るパブリックコメント

本市のスポーツ推進に関する総合的な計画を策定するにあたり、市民の皆さんから広

く意見を募集します。
●意見を提出できる方
▽市内に在住または勤務、通学している方

●提出期限 11月20日(月)
●提出方法 郵送、FAX、Eメールもしくは直接持参により提出してください。

日本遺跡学会白河大会

●日時 11月25日(土)/午後1時〜5時20分
●会場 市立図書館りぶらん地域交流会議室(道場小路)
●テーマ 「文化遺産とまちづくり〜歴史まちづくり法による取り組み〜」

成年後見制度講演会

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方の権利を守るための「法定後見制度」、判断能力が不十分となった場合に備えて本人があらかじめ任意後見契約を結ぶ「任意後見制度」について、理解を深める講演会を開催します。

●日時 11月29日(水)/午後1時30分〜3時
●会場 マイタウン白河大会議室(本町)

●内容 ▽講演 「知って安心!身近な成年後見制度」
▽講師 しらかわ介護福祉専門学校校長 千葉喜弘氏
●定員 80人 ※先着順
●申し込み・問い合わせ先 本庁舎高齢福祉課 内272

窓口での本人確認にご協力ください

市民課などの窓口では、第三者による不正な届け出や各

種証明書の不正請求を防止するため、届出者や請求者の本人確認を行っています(代理人を含む)。

●本人確認の方法 官公署が発行した顔写真付き身分証明書(運転免許証、住基カード、マイナンバーカードなど)を提示してください。これらがない方は、健康保険証や診察券など証明できるもの2点を提示してください。
※代理人の場合は委任状が必要です。

案内

固定資産税の家屋調査

《家屋を新増築した方》  
平成29年1月2日以降に新増築された家屋について、平成30年度の固定資産税を算出するための調査を行っています。対象となる家屋の所有者の方には事前に日程調整の文書を送付しますので、ご協力をお願いいたします。

※調査員は「固定資産評価補助員証」を携帯しています。  
《家屋を取り壊した方》  
平成29年中に家屋を取り壊した方は「家屋滅失申告書」を提出してください。平成30年度から当該家屋に係る固定資産税が減額されます。

●本庁舎税務課 内2132  
●国民年金の任意加入制度  
国民年金の老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまで40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。国民年金保険料の

12月市議会定例会日程(予定)

12月に開催する市議会定例会の日程をお知らせします。なお、本会議・委員会はどこでも傍聴できます。

- 日程 左表のとおり
- 時間・会場 ▽本会議 午前10時から/議場傍聴席(本庁舎5階) ▽委員会 午前10時から/委員会室(本庁舎4階)

開催日	区分	内容
11日(月)	本会議	開会、議案の上程、提案理由の説明
15日(金)	本会議	委員会付託(請願・陳情)、一般質問・上程議案に対する質疑
18日(月)	本会議	一般質問・上程議案に対する質疑
19日(火)	本会議	一般質問・上程議案に対する質疑、委員会付託
20日(水)	委員会	総務・市民産業・教育福祉・建設水道常任委員会
22日(金)	本会議	各委員長報告、質疑、討論、表決、閉会

第30回公民館発表会

中央公民館クラブ25団体が

納め忘れなどにより、納付期間が40年に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して、満額の年金に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済期間などが10年以上必要となり、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができません。詳しくはお問い合わせください。

●本庁舎国保年金課 内2174  
●白河年金事務所 ⑦4161

れきしら解説講座

「れきしら」入門編をテキストに、小峰城および城下町の歴史を解説します。

●日時 12月2日(土)/午前10時から(90分程度)  
●会場 市役所正庁(5階)  
●定員 100人 ※先着順  
●参加料 無料  
●持ち物 筆記用具、白河歴史の手引き「れきしら」入門編  
●申込方法 事前に電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2746

県民手帳販売中

▽県民手帳(横野版・カレンダー版) 各500円  
▽県勢要覧 1,500円

●申込先 本庁舎企画政策課 ※各庁舎などで購入を希望する場合は、事前に同課までご連絡ください。  
●本庁舎企画政策課 内2329

特定疾患見舞金

指定難病・小児慢性特定疾病・特定疾患患者の方、慢性じん疾患により人工透析を受けている方に、年間3万円のお見舞金を支給します。今年度、まだ申請を行っていない方は、本庁舎社会福祉課または各庁舎地域振興課で申請を行ってください。

必要書類など、詳しくはお問い合わせください。  
●申請期限 3月30日(金)  
●本庁舎社会福祉課 内2714

まちかど

秋の無料調停相談会

●日時 11月10日(金)/午前10時~午後4時 ※予約不要  
●会場 中央公民館(天神町)  
●内容 離婚、相続、土地・建物、金銭等をめぐる問題など(秘密厳守)  
●白河調停協会(福島地方家庭裁判所白河支部内) ②5555

テラブレッション(語りの祭典) in しらかわ2017

晩秋の一日、ゆったりと昔話や童話の世界をお楽しみください。  
●日時 11月12日(日)/午後1時~3時30分  
●会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)  
●参加料 無料

人権なんでも相談会

12月4日から10日までの「人権週間」にちなみ、特設相談所を開設します。相談は無料で予約の必要はありません。各地域の人権擁護委員が相談に応じ、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

期日	時間	場所
12月2日(土)	午前9時~正午	大信公民館(大信増見)
	午前10時~午後3時	東公民館(東釜子)
12月3日(日)	午前10時~午後4時	表郷公民館(表郷番沢)
12月10日(日)	午前10時~午後4時	中央公民館(天神町)

●白河人権擁護委員協議会(福島地方事務局白河支局内) ②1201

パソコン教室

《年賀はがき講座》  
●日時 12月6日(水)/午前9時~正午

●定員 15人程度  
●申し込み・問い合わせ先 福島銀行白河支店 ②41311

第13回「こころ」展

●日時 11月18日(土)・19日(日)/午前10時~午後4時(19日は午後3時まで) ※入場無料  
●会場 生活支援センターこころん交流室(泉崎村)  
●内容 展示会・即売会など  
●生活支援センターこころん ⑤41115

ミニコンサート

《フルート 佐川進一》  
●日時 11月19日(日)/午後4時~5時  
●会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)  
●入場料 無料  
●福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ⑦0901149617610

学ぼう・聴こう・歌おう 世界の国旗・国歌

●日時 11月21日(火)/午後2時30分~4時

●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)  
●受講料 2,160円  
●内容 ワード・エクセルを使ったはがきデザイン

●定員 15人 ※先着順  
●申込開始 11月1日(水)から  
●受付時間 午前9時~午後5時 ※平日のみ  
●申込方法 受講料を添えて、センターへ直接お申し込みください。  
●同センター ②3512

第69回全国植樹祭 一般参加者募集

●期日 平成30年6月10日(日)  
●会場 南相馬市  
●定員 約1,500人(応募者多数の場合は抽選となります)  
●申込期限 11月30日(木)  
●応募方法 大会ホームページまたは専用の応募用紙でお申し込みください。  
※応募資格など詳しくはお問い合わせください。

●県農林水産部全国植樹祭推進室 ⑦024152118655  
●日時 11月26日(日)/午後5時~6時30分 ※曇りや雨の場合は中止



●会場 白河中央体育館  
●内容 ▽講師 吹浦忠正氏 ソプラノ歌手 新藤昌子氏 ピアノ 東順子氏  
●入場料 無料  
●(公財)立教志塾 ②31427

天体観望会

●日時 11月26日(日)/午後5時~6時30分 ※曇りや雨の場合は中止  
●会場 白河駅前イベント広場駐車場(駅交番西側)  
●内容 月のクレター・星雲や星団を見よう、秋の星座  
●参加料 無料  
●白河天文同好会 小椋 ⑦901678512503

白河駅前イルミネーション

今年も白河駅前を光のペトトボルツリーやトンネルで、色鮮やかに演出します。  
●期間 12月1日(金)~1月31日(水)  
●時間 午後5時~午前0時  
●白河市中心市街地活性化協議会事務局(白河商工会議所内) ③3101

# 保健情報



健康増進課(中央保健センター) ☎2114

## 「白河いきいき健康マイレージ」に参加しよう!

「白河いきいき健康マイレージ」とは、健康づくりに取り組んでポイントをため、たまったポイント数に応じて、図書カードや施設利用券と交換できるものです。

累計ポイント数	交換金額
3,000	1,000円
6,000	500円
10,000	500円
15,000	500円

### ●取り組み内容

- 下記の①から⑥の実施状況を健康ポイントカードに記録し、ポイントをためていきます。
- ①各種健(検)診の受診(1項目以上の受診必須)
  - ②各種健康教室・講演会の参加
  - ③健康目標を立て、健康づくりの実践
  - ④ウォーキングの実践
  - ⑤グループ活動
  - ⑥社会参加 など



●対象 満18歳以上の市民(高校生を除く)

●申込期限 ▷電話・窓口 12月28日(木)

▷ホームページ 12月31日(日)

※申し込み後、「健康ポイントカード」などが届いたら、取り組みスタートです。

マイレージ  
利用者に  
聞きました!

鈴木 輝男 さん  
93歳(舟田)

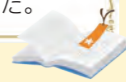
福島県の健康寿命が全国と比べて短いことを知り、自分は元気で長生きできるよう、毎日歩くことを心がけています。初歩会という自主活動グループに入って、仲間と一緒にウォーキングを楽しんでいます。

将来の夢は、3年後の8回目の千支を元気に迎え、東京オリンピックを見ることです。



▲初歩会のメンバーとウォーキングする鈴木さん(左から2人目)

鈴木さんは3,000ポイントを交換し、地元小学校に図書カード(1,000円分)を寄付しました。



## 「へる塩健康応援店」4号店認定!

『蕎麦処大福家』が「白河市へる塩健康応援店」4号店に認定されました。

1食あたりの食塩量を3g以下に抑えた“へる塩ハッピーメニュー”は、高血圧の方も安心して、おいしく外食を楽しめます。

◆蕎麦処大福家(大手町2-2/☎23021)

▷営業時間: 午前11時~午後2時30分、  
午後5時~8時(月曜日定休)

▷へる塩ハッピーメニュー  
ミニ割子(エネルギー450Kcal、塩分2.1g)  
【健康マイレージ対象】 100ポイント



▲ミニ割子

▲認定証を交付された大福家店主(右)

### 「へる塩健康応援店の認定を受けるには?」

- ①申し込み へる塩健康応援店登録申込書、栄養成分表示献立表を記入し、健康増進課に提出してください。
- ②認定 認定証、へる塩健康応援店ステッカーを交付し、認定店は市ホームページなどでお知らせします。



## へる塩プロジェクト講演会

●日時 11月19日(日)午後0時45分~3時

●会場 市立図書館りづらん(道場小路)

●内容

▷「へる塩からの健康長寿!白河市民の皆さんの塩分は?」

講師 県立医科大学白河総合診療アカデミー  
白河厚生総合病院医師 高田 俊彦氏

▷「へる塩健康長寿~食べ方が変わるとからだも変わる」

講師 先端医療振興財団 先端医療センター  
管理栄養士 今本 美幸氏

●申込先 健康増進課

【健康マイレージ対象】 300ポイント

## 12月のいきいき健康チャレンジ相談会

実施日	開始時間	会場
6日(水)	9:45~	東保健センター
13日(水)	13:30~	アナビススポーツプラザ
20日(水)	9:45~	大信保健センター
22日(金)	9:45~	表郷保健センター

【健康マイレージ対象】 300ポイント

# 子育て情報



## ■特定不妊治療費助成

市では、不妊治療費の一部を助成しています。県の特定不妊治療費助成決定通知書が届いてから申請してください。

●対象 次の要件をすべて満たす方

- ①戸籍上の夫婦で、市内に住所を有する方
- ②県が指定した医療機関で不妊治療を受けた方
- ③治療開始日における妻の年齢が43歳未満
- ④夫婦合算の年間所得が730万円未満
- ⑤夫婦に市税の滞納がない

●対象治療

保険診療の適用とならない体外受精・顕微授精  
※特定不妊治療の一環として、男性不妊と判断された場合の手術を伴う治療も対象です。

●助成内容

1回の治療に対し、県の助成額(決定額)を差し引き、治療内容により5万円~10万円を限度に助成します。

☎本庁舎こども支援課 内2716

◆県では、面談(要予約)による不妊相談や、専用電話による、女性のからだや心の相談を行っています。

▷女性のミカタ健康サポートコール(県南保健福祉事務所内) ☎20067

## ■11月は「児童虐待防止推進月間」です

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。虐待だと思ったら、すぐに連絡してください。連絡は匿名で行うことも可能で、秘密は厳守します。  
▷児童相談所(全国共通3桁ダイヤル)

いち はや く  
1 8 9

※お住まいの地域の児童相談所につながります。

▷本庁舎こども支援課 内2734

▷家庭児童相談室 ☎21150

▷県中児童相談所白河相談室 ☎25648

## ■子育て支援を進める県民運動

県では、育児や家庭について考える機運を高めるため、11月19日を「いい育児の日」、11月第3日曜日を「子育ての日」、その前後各1週間を「子育て週間」と定めています。子どもと過ごす時間を増やし、家族のきずなを深めましょう。

## ■放課後児童クラブ入会案内

平成30年度の放課後児童クラブ利用申込受付を開始します。申込書などは、11月20日(月)から本庁舎こども育成課および各庁舎地域振興課で配付します(現在入会中の方は、各児童クラブで配付します)。

利用を希望する保護者は、提出書類を添えて期間内にお申し込みください。

- 対象児童 保護者の就労などにより、放課後家庭が留守になる小学生の児童  
※保護者には父母のほか、同居または同一敷地内に居住する65歳未満の祖父母も含まれます。
- 提出書類 ①児童クラブ入会申込書  
②放課後留守家庭となることを証明する書類(保護者全員分)
- 受付期間 12月1日(金)~22日(金)
- 受付場所 本庁舎こども育成課および各庁舎地域振興課
- 入会承諾 入会調整を行い、2月上旬までにお知らせします。

### 《注意事項》

※申込順で入会を承諾するものではありません。  
※定員数を超える申し込みがあった場合は、入会を保留させていただくことがあります。

### ◎放課後児童クラブ

●開所時間

▷通常の登校日 放課後~最長午後7時

▷学校の休業日 午前7時30分~最長午後7時

●休業日 日曜日・祝日・年末年始

●利用料 月額3,000円(減免規定があります)

☎本庁舎こども育成課 内2737/各庁舎地域振興課 表郷☎2114 大信☎462114 東☎2116

## ★保育士募集★



●資格 保育士資格を有する方

●勤務時間 月曜日~土曜日までのうち5日間  
午前8時30分~午後5時15分(休憩1時間含む)  
※上記時間は基本的な勤務時間です。早番・遅番があります。

●勤務場所 市立保育園(勤務保育園は要相談)

●賃金 日額7,400円~7,800円(経験年数による)

●社会保険等 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険加入

●応募方法 こども育成課保育係にお電話ください。

●その他 希望する条件などがある場合は、お気軽にご相談ください。

☎本庁舎こども育成課 内2736

17世紀、日本は経済成長の時代を迎え

『江戸の旅事情』



新聞や雑誌には、旅への誘いが満載。駅のポスターも旅心をくすぐる。夏の北海道、紅葉の京都、湯煙の温泉郷。名だたる観光地は人の波。日本は、史上何度目かの旅行ブームがおきているように思える。人は旅への欲求がある。命の危険が伴っても、何かにつき動かされるように、信仰の地や景勝地を訪ねる。

旅行熱は江戸に始まる。参勤交代に伴う街道の整備。高級旅館から木賃宿までの宿揃え。駕籠や馬が用意され、飛脚の発達などが環境を整えた。当初は国もとと江戸を往復する武士層が中心だった。やがて、庶民が伊勢や金比羅参りを目的に、名勝地をめぐる観光をするようになる。旅の時代が幕をあける。

庶民の大部分は農民。この頃の農民といえ、きつい年貢と身分に縛られ、困窮しているイメージがある。実態はそうでもないようだ。確かに初期は、「七公三民」「六公四民」と高い年貢だった。幕藩体制が安定するにつれ、「四公六民」、「三公七民」になり、幕末まで続いた。

開田も盛んに進められた。品種改良や農業技術が進歩し、生産性もあがる。当然、蓄えができる。各地で桑・漆・茶・綿花・菜種等の商品作物が栽培される。陸・海の物流システムが整い、全国規模の商品流通ネットワークが形成されてきた。生産物が円滑に取り引きされ、さらに商品の開発、生産を促すという経済の循環ができる。

そもそも日本の農業は、「半農半工」「半農半商」に示されるように、多角経営があたり前。極端な言い方をすれば、農村とは「農業も行うムラ」であり、農家とは「農業も行うイエ」だった。しかも、年貢は主に水田が対象。副業はおおむね対象外だった。江戸は、飢饉もあり、一揆もあつたが、よく治まっていた。結果として広く富が蓄積されてきた。農民は搾り取られ、忍従を強いられるという見方は、必ずしも正しくないようだ。

長屋暮らしの八つあん、熊さん。安い手賃で、その日暮らしのイメージ。だが、年間を通して稼業は安定していた。年貢もない。大家さんから町内の使い走り頼まれる。どぶさらいから正月のしつらえまで雑用をこなす。ときに奉行所の下っ引きも。かなりの小遣いがあった。「宵越しの銭は持たねえ！」とは、生活費とは別に遊興費があつたからともいえる。思いのほか、庶民の懐事情は悪くな

く、闊達な暮らしぶりだった。

「入り鉄砲に出女」。女性が自由に国や家を離れることは、厳しく制限された。関所でのチェックも厳格だった。とは言うものの、女性の旅は珍しくない。井原西鶴もオランダ商館の医師ケンペルも「貴賤男女の別なく旅する」と記す。関所破りは普通に行われ、「女かくれ道」という迂回路があつた。女性の道中記も残されている。武士の妻女は、準公務のようになり江戸との間を往復するが、結構寄り道し、名所旧跡を楽しんでいた。

天保年間、筑前の商家のご内儀が、仲間の女あるじに誘われ旅に出た。女4人が、男従者3人とともに、大阪、奈良を経て念願の伊勢へ。ここから木曾谷を越えて善光寺、日光そして江戸へ。難儀な川越え、峠越え。手形なしで関所を抜ける。雲助らに追われたり。スリリングな中にも、和歌を詠みながらの和やかな旅は、5ヶ月にも及ぶ。

これだけの旅をするにはお金が必要。夫や子からの小遣いではなく、自らの才覚で蓄えた。女性の力なくして商家も農家も存続できない。男と女は仕事を分けあい、家業を支える共同経営者。女性の経済力、学びの意欲、まだ見ぬものへの憧れが背中を押した。今や旅の主役は、完全に女性である。

12月の無料相談

種類	開設日	時間	会場・問い合わせ先	内容
弁護士法律相談 (要予約)	6日(水)	①10:00～12:00 ②13:00～16:00	●消費生活センター(本庁舎地下) ☎消費生活センター ☎21133 (平日/午前9時～午後5時)	多重債務、離婚・相続問題などの法的なトラブル、被災者の抱える二重ローン問題の相談など
	13日(水)	10:00～12:00		
	20日(水)	①10:00～12:00 ②13:00～16:00		
	27日(水)	13:00～16:00		
市民あつたか相談所	月～金曜日	8:30～17:15	●本庁舎生活防災課(1階) ☎本庁舎生活防災課内専用電話 ☎21717	市行政等に関する相談
心配ごと相談	12日(火) 26日(火)	10:00～12:00	●中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原) ☎社会福祉協議会 ☎4222	生計、家族に関することなど
障がい者相談会 (要予約)	26日(火)	13:30～	●本庁舎地下第1会議室 ☎本庁舎社会福祉課 内2714	障がいに関する相談
心の健康相談 (要予約)	20日(水)	13:30～15:00	●県南保健福祉事務所(郭内) ☎県南保健福祉事務所 ☎5649	うつ状態、ひきこもりなどに関する事
認知症の人と家族の会	16日(土)	13:30～15:30	●中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原) ☎同県南地区事務局 ☎2394	認知症本人と家族の相談や話し合いなど
ハートコール (いじめ等相談電話)	月～金曜日	9:00～18:00	☎ハートコール相談専用電話 ☎0800-800-1893(フリーダイヤル)	児童・生徒のいじめ等に関する相談

12月の事業所献血

期日	実施事業所	所在地	時間
7日(水)	《街頭献血キャンペーン》 白河駅前イベント広場	郭内	10:30～17:30



▲昨年のキャンペーンの様子

善意の窓 あたたかい善意をありがとうございました。

- (9月受付分)
- <愛の基金>  
 ♥10万円 菊地 重徳 様(道場小路)  
 ♥5万円 東風谷 修一 様(結城)  
 ♥5万円 関 稔 様(古高山)  
 ♥5千円 金勝寺ボランティア 佐藤力 様
- <育英基金>  
 ♥3万円 石川 隆夫 様(表郷金山)
- <学校給食への提供>  
 ♥小松菜 江戸川学校給食友の会 代表 小原 英行 様
- <図書館資料の充実のため>  
 ♥川瀬 泰子 様(菖蒲沢)

12月の休日救急医療当番医

診療日	診療科目	医療機関名	電話番号
3日(日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	②2166
	内科・外科	ありがクリニック	②1311
	歯科	古市歯科クリニック	⑤2894
10日(日)	小児科	ねもとキッズクリニック	②5623
	内科・外科	片倉医院 産科・婦人科	②2459
17日(日)	歯科	ほずみ歯科医院	②7211
	小児科	みうら小児クリニック	②1001
23日(日)	内科・外科	明 溪 医 院	②3060
	歯科	まるやま歯科医院	②9146
24日(日)	小児科	関 医 院	②3003
	内科・外科	くにい増見クリニック	④2258
31日(日)	歯科	水野谷歯科医院	⑤3933
	小児科	樋口小児クリニック	④2040
31日(日)	内科・外科	さかの整形外科クリニック	②5111
	歯科	三 森 歯 科 医 院	②2401
	小児科	白河厚生総合病院	②2211
31日(日)	内科・外科	会 田 病 院	④2121
	歯科	本 柳 歯 科 医 院	⑤5030



①心を込めた逸品、手打中華そば ②野菜たっぷりごまラーメン

### これぞ白河手打中華そば！ 職人氣質の店主が作る、正統派白河ラーメン

「理想のラーメンを作るには、何一つおろそかにできない」と、真剣な表情で厨房に立つのは、店主の高橋多市さん。双石の「とら食堂」(第1回に登場)で修行し、約20年前、自身が生まれ育った地元にお店を構えました。白河の名店となった今も、理想とするラーメンを追い求め、日々実直にラーメンと向き合います。

店主のおすすめは『手打中華そば』。鶏がらから出た深いうまみのある醤油スープに、「つるっ、しこっ」とした、のど越しの良い麺が絡みます。また、醤油と味噌をブレンドしたスープのごまラーメンも人気で、たっぷりの野菜が女性に喜ばれています。

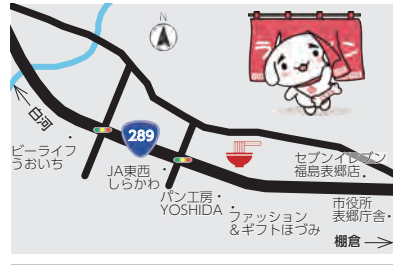
## 第19回

# 今月号の 締め一杯

白河は全国的にも知られるラーメン処で、市内には100軒を超える店が点在しています。毎月、おすすめの一杯を紹介します。

## 白河手打中華そば たいち

住所：表郷金山字越堀101-1  
電話：0248-32-4755  
営業時間：11:00～16:00  
(品切れ次第終了)  
定休日：火曜日  
駐車場：有り



## 人物Report

— 注目のあの人を紹介 —

### 鈴木 朝登くん

9月に本市で開催された、高校生が地元への想いを発表するイベント『愛郷心溢れるまちづくりレポリューション』で、最優秀賞に選ばれた鈴木朝登くん(白河高2年)。サイクリングと温泉巡りを融合させた地域観光活性化計画「湯巡り自転車旅プラン」を具体的なデータを用いながら提案しました。

現在、生徒会長を務める鈴木くん。「今の野望は、高校生だけのボランティア団体を作ること。ボランティアの認識を“無償のお手伝い、から”進路に対する考えを深めたり、人生を豊かにするもの、に変えたい」と、大きな志を話してくれました。



### アプリで情報チェック



### 《マチイロ》

「マチイロ」は、アプリのダウンロードと簡単な個人設定で、いつでもどこでも「広報しらかわ」を読むことができます。

「広報しらかわ」は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。